

「JICA、JSB、小倉善明理事長」の報告  
**東南アジアの建築・都市づくり**  
**JSBに貢献する内容**  
 シンガポールのフォーラム報告

国際建築活動支援フォーラム(JSB、小倉善明理事長)、日本建築家協会(JIA、荻原太郎会長)、デルファイ研究所は29日、東京・神宮前  
 のJIA館建築家クラブで「日・シンガポール建築フォーラム2016実施報告会」を開いた。30人余が参加し、シンガポールで行われた建築フォーラム2016への出席者、プレゼンターが映像を使って報告した。

冒頭、JSBの萩原廣一事務局長が「日本の建築分野の知見、デザイン力、技術力、組織力を駆使し、シンガポールにとどまらずASEAN(東南アジア諸国連合)各国の建築・都市づくりに貢献するプレゼンテーションを行った」と説明。

続いてJIAの荻原会長は「災害対応、環境保全など地域が抱える問題を解決するのが建築家の役割であり、日本の建築家がアジア各国で貢献するために相互に信頼を深めることは重要だ」と指摘。日本がアジアの建築家の相互交流でイニシ



シンガポールの都市再開発庁で行われた建築フォーラム2016には両国の行政、設計事務所、デベロッパー、ゼネコンなどの関係者200人が参加。日本の新進建築家や設計者のプレゼンテーション、ゲストプレゼンターへの講演などが行われた。12、19日には「JAPAN ENGINEERING ARCHITECTURE DESIGN TECHNOLOGY」と題し、最新の建築設計・施工・技術・製品や、日本建築界で近年に表彰された建物も紹介された。

アチアを發揮するため、「建築5会と2018年にアルカシア(アジア建築家評議会ARCA SIA)を誘致する検討をしている」と述べた。写真。